#### (様式2)

平成 29 年度

# 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

[			
事業所番号	1591600133		
法人名	社会福祉法人新井頸南福祉会		
事業所名	グループホームあすなろ		
所在地	新潟県上越市中郷区藤沢998-1		
自己評価作成日	平成29年 5月 29日	評価結果市町村受理日	

## ※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先 http://www.kai.gokensaku.mll w.go.j.p/15/index.php?action.kouhyou.detail\_2016\_022\_kani=true&li.gyosyoOd=1591600133-00&Pref Cd=15&VersionOd=022

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会	
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2	
訪問調査日	平成29年7月26日	

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ・ケア方針である仲良く笑顔で暮らす和みの「和」、自分の想いを話す会話の「話」、地域の一人としての地域の「輪」をめざし、和やかで笑いのある事業所です。
- ・併設している同一法人の小規模多機能型居宅介護事業所、地域密着型介護老人福祉施設、今年4月より通所介護事業所も増え、「住み替え」のできる事業所として充実した環境となりました。地域で暮らしたいとの入居者様の希望を叶えることができるよう地域に根ざした事業所を目指しています。
- ・地域ボランテイアによる「喫茶のあのあ」の開店、また、地域行事の参加や事業所行事への 招待により地域の方々と良好な関係が築けています。
- ・買い物ドライブ、自宅への外出等、個別ケアの充実をめざし、また、時季に見合った食事作りや行事を行い、入居者様が活躍できるよう支援しています。
- ・広報誌の定期発行やブログの随時更新により、事業所の活動等に関する情報提供を積極的に行っています。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

### 〇地域に開かれた施設運営

ケア方針である3つの「わ」「和」「話」「輪」の実現を目指した取り組みとして、ボランティアの受け入れを積極的に行い、利用者との関係性の確立を目指している。また、地域ボランティアによる「喫茶のあのあ」や利用者が中心となって「だんらん食堂」を年4回開店し、できることを継続することで、自立と本人の尊厳を支える質の高いケアを提供している。

# ○かかりつけ医との連携と重度化や終末期に向けた方針の共有

日頃から往診の前には利用者の状態を医療機関に報告するなど、かかりつけ医や医療機関との連携、信頼関係構築には丁寧に努めている。また、同じ敷地内には、法人母体でもある、特別養護老人ホーム、小規模多機能型事業所があり、重度化した場合には本人、家族とも相談し、住み替えが可能であることを説明し丁寧に対応を図っている。本人、家族の希望により、グループホームで終末期を迎えたい方にも、対応は可能であり、実際に今年に入り、看取りを行った経緯がある。看取りが出来る環境は、職員の知識や技術、覚悟、また、日頃からの医療機関との連携構築があればこそ出来る事であり、利用者との信頼関係においても、その後のケアも手厚いものとなっている。

## 〇食事を楽しむことから、一人ひとりの役割を大切にできる支援

事業所は開所2年目から取り組んでいる「だんらん食堂」を開催し、利用者が全て、下準備、 調理、盛り付け、配膳、食器洗い等、出来ることを分担し、職員、家族、地域の方をもてなすことを目的に行っている。個々の役割を大切に、できる事を継続してもらい、発揮できる場面を 探しながら、職員が寄り添える質の高いケアの提供に努めている。